

コミュニケーション教育



これから約5ヶ月間、共に過ごす学生達ですが、着隊からわずか数日で見ず知らずの相手同士です。育ってきた環境も違えば、考え方もそれぞれの彼らが集団生活を円滑に過ごしていくため、コミュニケーション教育が実施されました。自己紹介や簡単なゲーム形式の教育を通し、お互いの理解が深まったと思います。





親指を立てたり横にしているのは、体調や生活に慣れたかななどを親指が上だと100%、下だと0%として表現するワークです。その他、自己紹介のように他人を紹介するワーク、体を使うワークなど、楽しみながら教育を受けました。





様々なワークを通して、同期のことを知ることができると同時に打ち解けることもできたと思います。出身県や好きな食べ物、趣味などの共通点があれば、話も弾みやすいですね。

これからの学生生活を仲良く、そして切磋琢磨しながら過ごすためにとっても有意義な時間でした。